

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表: R5年 3月 1日

事業所名 運動療育型児童デイ ぼぶらの樹 南住吉

保護者等数(児童数) 10

回収数 8

割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	7	1			人が多いと少し狭く感じる	物の配置や公園など活動の場所の検討。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	8				資格保有者がおり安心できる。	スタッフの紹介カードを作成。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8				運動するには少し狭いかなと感じた。	動き方の配慮や検討をしていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6			2	換気、オゾン脱臭等でこまめにしている。	引き続き継続して換気等を行う。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	8				得意な部分をアドバイスして欲しい。	支援内容を含めこまかく伝達していくようにする。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	2			要望もきちんと取り入れてくれているので嬉しい。	今後も要望に沿えるよう対応していく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7			1	良くしてくれている。	納得して頂ける支援の継続。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	8				毎日、違う活動で楽しい	新しいイベントの検討。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	2	1	そういった話をあまり聞かない。	交流イベントの検討。
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	8				分かりやすく教えてくれた	丁寧な説明を心がける事を継続する
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	8				分かりやすい説明で理解できた。	分かりやすいよう説明するのをお心かける。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	1	3	1	3	しているのか分からない	検討項目に入れる。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8				よく話を聞いて、理解してくれる。	情報共有し、適切な対応をする。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	8				直ぐに対応、返答してくれる	話をゆっくり聞ける機会を作る。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	1		6	あるのか分からない。	情報として何があるか分かるように検討する。
16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	7				1 質問すると適切な回答あり	いつでも相談、質問出来るようコミュニケーションをとり、対応できるようにする。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	8				色んなツールでコミュニケーションが取れる。	色んな方法で情報伝達、共有を継続する。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	7				1 Instagramで様子が見れる	個人情報に細心の注意を払ってお知らせしていく。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	8				そう思う。	今後も配慮して扱う。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	6				2 活動の中で行っている。	年4回、継続して行う。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	6				2 どこで、いつしているのか分からない。	情報伝達、記録に残していることを伝える。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	8				ムラがあるが楽しんでいる	楽しく通所してもらえるよう支援を行う。
	23	事業所の支援に満足している	8				楽しく通所している。	満足度を上げる支援をする。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。